

(様式 2)

女性の就農環境改善計画

| | |
|-------|-----------------------------|
| 実施主体名 | 枕崎市大塚周年菊研究会 |
| 取組 | (2) 地域の女性農業者グループ |
| 構成員数 | 10人(うち、女性の人数:2人) (令和4年4月時点) |

1 事業実施方針

鹿児島県枕崎市大塚地区では、輪ギクを主とした施設花き専業経営が行われており、栽培農家23戸、施設面積24ha、生産額13億円を誇る鹿児島県内最大の菊の産地である。その大塚地区で、平成7年、若手生産者が参集し、花き生産販売技術の向上とゆとりある農業経営の確立を目指して、枕崎市大塚周年菊研究機青を設立する。現在、女性2名を含む30～40歳台の10名で経営や栽培技術の向上に向けた勉強会などを定期的に行っている。

コロナ禍において、葬儀等の需要低迷による輪菊の出荷数量や価格の下落、原材料の高騰等により、会員の経営は厳しい状況による。勉強会等により資質向上を図りながら、スプレーギクやディスプレイバットナムなど新たな品種栽培などにも取り組んでいる。

この難局を乗り越えるため、男性(経営主)だけでなく、経営のパートナーである女性の参画も重要であることから、女性や雇用者も交え、栽培技術や知識を習得し、パートナーとしての経営参画意識の向上や新たな消費者の需要をつくりだすためのキクの6次化の活動に取り組む。

自分たちでは鹿児島県の輪ギク産地であることを自負しているが、県内イベント等での販売の場面で、消費者に十分に認知されていないことを認識した。そこで、消費者に対して“花のある暮らし”の体験の提案、情報を発信し、花の消費の機会を増やしていきたい。

また、キクの周年栽培において、定植、摘蕾、収穫、出荷、調整などの作業は雇用に依存しているが、昨今の全国的な人手不足の影響を受け、十分に雇用を確保できていない。このような状況から、消費者に対して、花にふれあう機会をつくり、花や農業に関心の高い就農を志向する人材の確保につなげる。

(注) 具体的に記載してください。

2 女性就農環境改善に向けた実施体制

(1) 応募団体の受け入れ体制
毎月定例会を実施。会長1名、書記会計1名、監事2名選出し、収支予算についても計画を作成し、運営を行っている。事業実施にあたっては、会員全員で取り組む。

(2) 関係機関との連携
鹿児島園芸花市場、鹿児島花市場、JA南さつま、県経済連：市況や流通情報の提供及び販売活動支援
(公財)南薩地域地場産業振興センター：イベント等での販売活動支援
枕崎市、南薩地域振興局農政普及課：農業経営や栽培技術等研修支援、その他活動支援
その他 地元花小売業者、フラワー装飾技能士：6次化、消費者への提案助言及び活動支

| |
|---|
| 援 |
| (3) 応募者：枕崎市大塚周年菊研究会（10名） |
| <ul style="list-style-type: none"> — 会長，会計 — 監事 — 会員 |

(注) 応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の(1)の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者（女性1名以上を含む）の氏名を記載してください。

3 女性就農環境改善のため実施している取組及び今後の取組

(1) 女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

| 内容 | 成果/目標 | 備考 |
|--|-------------|-------|
| (実施中の取組) — (今後の取組) | — | 6月～8月 |
| 1) 新規会員及び就農希望者の勧誘 <ul style="list-style-type: none"> ・各種SNSやマスコミ，チラシ等を活用した新規勧誘及びイベントでの販売・体験を告知 ・キク販売及び外部講師を活用したフラワーアレンジのワークショップの開催 ・キクの栽培ほ場の見学 | 1) 女性5人（目標） | |
| 2) 上記取組や日常の農作業，女性農業者の活躍の情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・各種SNSを用いてキク栽培や女性農業者の取組をPRする。 | 2) 随時 | |
| 3) 関係機関と連携した女性就農希望者の発掘 | 3) 随時 | |

(注) 「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

| 内容 | 成果/目標 | 備考 |
|--|--------------------------------|----|
| (実施中の取組) | | |
| 1) 定例会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・キクの品質向上に向けた室内研修や現地検討会の開催 | 毎月（2021年度） （コロナ禍で実施できない月も有） | |
| (今後の取組) | | |

| | | |
|---|---------------|--------|
| 1)定例会の継続的開催 | 毎月実施 | |
| 2) 新規会員及び就農希望者、雇用者を対象にした研修会及び交流会の開催 ・県内外における花き経営の現状と今後の方向性など ・女性農業者間の交流 | 女性参加 10 人（目標） | 6月～12月 |

（注）「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

（3）女性就農環境改善に向けた取組

| 内容 | 成果/目標 | 備考 |
|--|---------------|-------|
| (実施中の取組) — (今後の取組) | — | |
| 1) 商品開発研修会の開催 ① 外部講師から自分たちの生産する花を活用した花束やフラワーアレンジの手法を学ぶ ② 消費者へ提案するアレンジ等の内容を検討・決定) | 女性参加 10 人（目標） | 6月～1月 |
| 2) フラワーバレンタインイベントの実施 ・地元花小売業者や関係機関と連携した販売イベントの実施 | 1回実施（目標） | |
| 3) キクの活用推進のためのリーフレットの作成 ・消費者等への枕崎市大塚のキクの理解促進及び販路拡大へ向けたリーフレットを作成 | リーフレット作成（目標） | |

（注）農業委員等に出選された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の就農環境改善対策事業を活用した取組の計画内容

（1）働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

| 時期 | 内容（対象者・方法等） | 備考 |
|----|-------------|----|
| | | |

（注） 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の（1）の事業の応募

者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 地域の女性グループの活動支援

【課題】 ※簡潔にご記入ください。※課題番号は必要に応じて追加・削除ください。

| | |
|---|--|
| ① | 花や農業に関心の高い就農を志向する人材が少ない。 |
| ② | 女性や雇用者を交えた栽培技術や販路拡大に向けた手法等を習得する機会が少ない。 |
| ③ | 枕崎市の花き（キク）の活用推進に関するリーフレットがない。 |
| | |
| | |

【課題解決のための補助事業（概要）】 ※課題番号に対応するように記入ください。

| | |
|---|-----------------------------|
| ① | フラワーアレンジワークショップの開催及びほ場見学ツアー |
| ② | 研修会や交流会等による女性農業者等の資質向上 |
| ③ | キクの理解促進や消費拡大のためのリーフレット作成 |
| | |
| | |

【事業成果と今後のプラン】

※課題番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品計画については、翌年度以降の販売事業計画をご記入ください。

| | |
|---|-------------------------------------|
| ① | 花や農業に関心の高い就農を志向する人材の掘り起こし 5名 |
| ② | 栽培技術研修会1回、販路拡大・商品開発研修会1回、女性参加者10名/回 |
| ③ | リーフレットを活用した消費者への販売、情報提供 |
| | |
| | |

【事業内容（詳細）】

| 課題番号 | 時期 | グループ活動内容（対象者・方法等） | 事業実施経費（費目、金額） | 備考 |
|------|-------|--|----------------------|----|
| ① | 6～12月 | ① 対象者：研究会メンバー2人，消費者10人 ワークショップ ② 対象者：研究会メンバー5人，消費者20人（女性5人含む） ほ場見学ツアー | 講師謝金 30,500円 | |
| ② | 6～10月 | 対象者：研究会メンバー全員，女性15人 栽培研修会，販路拡大に向けた研修 | 講師謝金 48,800円 | |
| ③ | 6～1月 | 対象者：研究会メンバー全員，女性15人 | 講師謝金 12,200円 印刷製本 | |

| | | | | |
|---------------|------|--|---------------|---------------|
| | | 商品開発及び花の消費拡大 商品開発研修会 フラワーバレンタインイベントの実施 キクの活用推進のためのリーフレットの作成 | 300,000 円 | |
| ①, ②, ③ | 6～1月 | ①ワークショップ ②販路拡大に向けた研修会 ④商品開発研修会 | 消耗品 206,600 円 | フラワーアレンジに係る経費 |
| | | | | |

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

| | |
|-----------------------------------|-----|
| 事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数 | 15人 |
| (新規確保女性農業者の内訳) | |
| 自営農業就業者 3人、雇用就農者 7人、アルバイト・ボランティア等 | 5人 |

(注) 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間30日以上の方とします。農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。